

		レベルⅠ	レベルⅡ	レベルⅢ	レベルⅣ	レベルⅤ
到達目標		1. 病院の理念・看護部の理念を理解し組織の一員として助言を受けて行動できる 2. 基本的な知識・技術を習得し、マニュアルに沿った助言を受けて安全に看護ができる 3. 看護チームにおけるメンバーの役割を理解し助言を受けて協働できる 4. 自己の課題を認識し、助言を受けて学習できる	1. 自己目標を部署目標に連動させ目標達成に取り組める 2. 所属部署のルーチン業務を単独で実施できる 3. 看護チームのリーダー業務を認識し、協力を得て遂行できる 4. 自己の課題を認識し、自主的に学習できる	1. 部署目標の達成に向けてチーム目標を連動させ、自己の目標達成に取り組める 2. 専門的な知識・技術を活用し効果的かつ効率的な看護を提供できる 3. 看護チームリーダーの役割を果たし、チーム内で発生した問題を解決できる 4. 自己のキャリアを展望し、専門領域に関する学習に取り組める	1. 病院組織における看護部の位置づけを理解し部署目標達成に向けた積極的な関わりができる 2. 専門知識・技術を活用し、看護を提供することができる 3. 専門分野に関して知識を深め、スタッフを指導できる	1. 病院組織の目標達成と、自己目標を連動させ、組織変革を推進できる 2. 専門領域における熟練した看護を提供でき、指導者を育成できる 3. 組織横断的にリーダーシップを発揮し、関連部門や地域との連携・調整・協働ができる 4. 指導者層の教育および育成計画を立案できる
看護の核となる実践能力	レベル毎の定義	基本的な看護手順に従い必要に応じ助言を得て看護を実践する	標準的な看護計画に基づき自立して看護を実践する	患者に合う個別的な看護を実践する	幅広い視野で予測的判断を持ち看護を実践する	より複雑な状況において患者にとっての最適な手段を選択しQOLを高めるための看護を実践する
	とらえる力	目標:助言を得て患者や状況(場)のニーズをとらえる 1. 助言を受けながらケアの受け手に必要な身体的、精神的、社会的、スピリチュアルな側面から必要な情報収集ができる 2. ケアの受け手の状況から緊急度をとらえることができる	目標:ケアの受け手や状況(場)のニーズを自らとらえる 1. 自立してケアの受け手に必要な身体的、精神的、社会的、スピリチュアルな側面から必要な情報収集ができる 2. 得られた情報をもとに、ケアの受け手の全体像としての課題をとらえることができる	目標:ケアの受け手や状況(場)の特性をふまえたニーズをとらえる 1. ケアの受け手に必要な身体的、精神的、社会的、スピリチュアルな側面から個別性を踏まえ必要な情報収集ができる 2. 得られた情報から優先度の高いニーズをとらえることができる	目標:ケアの受け手や状況(場)を統合しニーズをとらえる 1. 予測的な状況判断のもと身体的、精神的、社会的、スピリチュアルな側面から必要な情報収集ができる 2. 意図的に収集した情報を統合し、ニーズをとらえることができる	目標:ケアの受け手や状況(場)の関連や意味をふまえてニーズをとらえる 1. 複雑な状況を把握し、ケアの受け手を取り巻く多様な状況やニーズの情報収集ができる 2. ケアの受け手や周囲の人々の価値観に応じた判断ができる
	ケアする力	目標:助言を得ながら、安全な看護を実践する 1. 指導を受けながら看護手順に沿ったケアが実施できる 2. 指導を受けながらケアの受け手に基本的援助ができる 3. 看護手順やガイドラインに沿って、基本的看護技術を用いて看護援助ができる	目標:ケアの受け手や状況(場)に応じた看護を実践する 1. ケアの受け手の個性を考慮しつつ標準的な看護計画に基づきケアを実践できる 2. ケアの受け手に対してケアを実践する際に必要な情報を得ることができる 3. ケアの受け手の状況に応じた援助ができる	目標:ケアの受け手や状況(場)の特性をふまえた看護を実践する 1. ケアの受け手の個性に合わせて、適切なケアを実践できる 2. ケアの受け手の顕在的・潜在的ニーズを察知しケアの方法に工夫ができる 3. ケアの受け手の個性をとらえ、看護実践に反映ができる	目標:様々な技術を応用し看護を実践する 1. ケアの受け手の顕在的・潜在的ニーズに応えるため、幅広い選択肢の中から適切なケアを実践できる 2. 幅広い視野でケアの受け手をとらえ、起こりうる課題や問題に対して予測的および予防的に看護実践ができる	目標:最新の知見を取り入れた創造的な看護を実践する 1. ケアの受け手の複雑なニーズに対応するためあらゆる知見(看護および看護以外の分野)を動員し、ケアを実践・評価・追従できる 2. 複雑な問題をアセスメントし、最適な看護を選択できる
	協働する力	目標:関係者と情報共有ができる 1. 助言を受けながらケアの受け手を看護していくために必要な情報が何かを考え、その情報を関係者と共有することができる 2. 助言を受けながらチームの一員としての役割を理解できる 3. 助言を受けながらケアに必要な情報を関係者から収集することができる 4. ケアの受け手を取り巻く関係者の多様な価値観を理解できる 5. 連絡・報告・相談ができる	目標:看護の展開に必要な関係者を特定し情報交換ができる 1. ケアの受け手を取り巻く関係者の立場や役割の違いを理解したうえで、それぞれ積極的に情報交換ができる 2. 関係者と密にコミュニケーションを取ることができる 3. 看護の展開に必要な関係者を特定できる 4. 看護の方向性や関係者の状況を把握し、情報交換できる	目標:ケアの受け手やその関係者、多職種と連携ができる 1. ケアの受け手の個別的なニーズに対応するために、その関係者と協力し合いながら多職種連携を進めていくことができる 2. ケアの受け手とケアについて意見交換できる 3. 積極的に多職種に働きかけ、協力を求めることができる	目標:ケアの受け手を取り巻く多職種の力を調整し連携できる 1. ケアの受け手が置かれている状況(場)を広くとらえ、結果を予測しながら多職種連携の必要性を見極め、主体的に多職種と協力し合うことができる 2. 多職種間の連携が機能するように調整できる 3. 多職種の活力を維持・向上させる関わりができる	目標:ケアの受け手の複雑なニーズに対応できるように多職種の力を引き出し連携を活かす 1. 複雑な状況(場)の中で見えにくくなっているケアの受け手のニーズに適切に対応するために、自律的な判断のもと関係者に積極的に働きかけられることができる 2. 多職種連携が十分に機能するよう、その調整的役割を担うことができる 3. 関係者、多職種間の中心的役割を担うことができる 4. 目標に向かって多職種の活力を引き出すことができる
	意思決定を支援する力	目標:ケアの受け手や周囲の人々の意向を知る 1. 助言を受けながらケアの受け手や周囲の人々の思いや考え、希望を知ることができる	目標:ケアの受け手や周囲の人々の意向を看護に活かすことができる 1. ケアの受け手や周囲の人々の思いや考え、希望を意図的に確認することができる 2. 確認した思いや考え、希望をケアに関連づけることができる	目標:ケアの受け手や周囲の人々に意思決定に必要な情報提供や場の設定ができる 1. ケアの受け手や周囲の人々の意思決定に必要な情報を提供できる 2. ケアの受け手や周囲の人々の意向の違いを理解できる 3. ケアの受け手や周囲の人々の意向の違いを多職種に代弁できる	目標:ケアの受け手や周囲の人々の意思決定に伴うゆらぎを共有でき、選択を尊重できる 1. ケアの受け手や周囲の人々の意思決定プロセスに看護職の立場で参加し、適切な看護ケアを実践できる	目標:複雑な意思決定プロセスにおいて、多職種も含めた調整的役割を担うことができる 1. 適切な資源を積極的に活用し、ケアの受け手や周囲の人々の意思決定プロセスを支援できる 2. 法的および文化的配慮など多方面からケアの受け手や周囲の人々を擁護した意思決定プロセスを支援できる
マネジメント能力	全体的	1. 院内・看護部内のシステム・ルールや規則が理解できる				
	目標管理	1. 看護部の理念・方針・所属部署の目標が理解できる 2. 助言を受け、部署目標達成のための自己目標を設定し、行動できる	1. 看護部の理念・方針を理解し、医療チームの自己の役割を説明できる 2. 部署目標達成のための自己目標を設定し、行動できる	1. 部署目標の達成に向けてチーム目標を設定し、達成のために具体策を計画できる 2. 委員会の目標達成に向けてリンクナースとして目標設定し活動できる	1. 部署目標の課題解決に向けて対策の立案・実践・評価ができる	1. 病院や看護部の課題解決に向けて部署の目標を設定できる 2. 専門分野の看護の質向上に向けて院内組織横断的的活動ができる
	安全管理	1. 助言を受けながら医療安全管理マニュアルに基づいた実践ができる 2. 助言を受けながら院内感染対策マニュアルに基づいた実践ができる 3. 災害発生時の避難方法を知って、指示に従って行動ができる	1. 医療安全管理の基準・手順を確実に実施できる 2. 感染防止対策を理解し、患者・家族に説明できる 3. 災害発生時の避難方法に沿って行動できる 4. 緊急時報告ができ、指示を受けて行動できる	1. 医療安全管理、感染対策の基準・手順を確実に実施し、指導できる 2. チームリーダーとしてインシデントに迅速に対応できる 3. 災害発生時は確実な状況判断のもと、安全な避難・誘導ができる	1. 医療事故の起こしやすい状況を判断し事故を未然に防ぐ対策の提案ができる 2. 医療安全、感染予防が図られるようにメンバーの行動に気を配ることができる 3. 災害発生時の院内体制を理解し、患者と職員の安全を守る行動ができる	1. 医療事故・感染発生時の根本原因を分析し事故防止対策立案し周知できる 2. 患者や職員の安全が守られるように配慮して職場環境を整備できる 3. 災害対策を企画しリーダーとして活動できる
	物品管理	1. 物品を安全に正しく取り扱うことができる	1. 主に使用する器械器具の故障について該当部署に修理を依頼できる 2. 無駄な消費がないように医療材料を使用できる	1. 主に使用する器械器具等物品の管理方法を指導できる	1. 医療材料・器械器具の点検・整備について、指導、管理ができる 2. 主に使用する器械器具等について病院の経済性を考えて整備できる	1. 専門分野の医療材料・器械器具の費用対効果を考え整備し、調整できる 2. 専門分野の医療材料・器械器具の最新情報を収集し病院に看護への適応を提案できる
	経済性	1. 経済面を考えた看護実践の必要性が理解できる	1. 経済面を考えた看護実践ができる	1. 部署の医療・看護の提供に関する主な診療報酬について理解できる	1. 経営参画の視点に立った病床コントロールについて理解できる	1. 病院経営の視点で人的・物的資源の有効活用について理解し実践できる 2. 経済性を考慮して業務改善に取り組んでいる
	時間管理	1. 勤務、研修、会議が円滑に開始できるように余裕をもって行動できる 2. 助言を受けながら優先順位を考えて行動できる	1. 業務内に行うべき業務の配分を考えて取り組むことができる 2. 業務を効率よく一定の時間内に終了することができる	1. 効率よく行動し自己の活動以外に看護チームメンバーの活動を支援できる	1. メンバーが時間内に業務を終えられるように支援できる 2. メンバーと協力し効率よく業務が行えるよう対策を立て評価し改善できる	1. メンバーが時間内に業務を終えられるように業務分析を行い改善を計画できる
		1. 部署における代表的な疾患、治療について自ら学ぶことができる 2. 院内研修や部署の勉強会に参加している	1. 院内内外の教育プログラムに目標を持って参加している 2. 専門誌等から最新の知識を得て自己学習ができる	1. 自身の取り組むべき学習領域を見極めることができる 2. 勉強会の運営や企画に参加している 3. 院内内外の研修、発表会、学会に参加している	1. 院内内外の研修に参加を呼びかけ学習する雰囲気を作ることができる 2. 自分のキャリアアップのための研修に参加している	1. 指導者講習、認定看護師研修、ファーストレベルなどの長期研修に参加している 2. 研修会に参加して部署に必要な事を伝達講習できる 3. キャリアアップ、認定更新に必要な研修に参加している
教育・研究能力	教育指導		1. 日常看護に根拠をもって後輩に指導できる 2. 後輩が必要な知識・技術を習得できるように援助できる	1. 学生の臨地実習指導の一部を担当することができる 2. 新人の実地指導ができる 3. 後輩の学習活動に必要な資源の紹介ができる	1. 部署の教育計画の企画・運営を実施できる 2. 学生の臨地実習指導ができる 3. 実地指導者の指導ができる	1. 看護部教育計画の企画・運営ができる 2. 学生の実習体制を整備することができる 3. 教育担当者として部署内の教育ができる
	研究	1. 院内発表会に参加している	1. 院内発表会や関連学会に参加している 2. 実践の上で疑問を感じた時、文献を活用して実践に活かすことができる	1. 先輩と共同研究を行う 2. 研究の倫理について理解できる 3. 研究の成果を日常の看護に活かすことができる	1. 研究発表ができる 2. ケーススタディの助言・指導ができる	1. 研究活動を指導できる 2. 関連学会等で研究発表を行い、学会誌等に論文発表できる 3. 研究結果を日常の看護実践に取り入れ部署内でシステム化できる
人間関係・役割遂行能力	倫理	1. 人間の生命・尊厳を尊重し患者の人権を擁護するよう行動できる 2. 看護専門職としての自覚を持ち、倫理に基づいて行動できる 3. 倫理的問題に気づき、相談できる	1. 看護専門職としての自覚を持ち、倫理に基づいて行動できる 2. 倫理的問題に気づき、問題提起ができる	1. 倫理的問題について話し合える	1. 部署内での倫理的問題に師長と協力して取り組むことができる(倫理カフェ)	1. 部署および看護部全体の倫理的行動方向向上のための取り組みができる
	役割	1. チームメンバーとしての役割を理解して行動できる	1. 日勤のリーダー業務が遂行できる 2. チーム活動において自分の役割を認識し他のスタッフと協力して行動できる	1. 看護チームリーダーの仕事を理解しリーダー業務ができる 2. 夜勤、休日のリーダー業務ができる	1. 副看護師長を補佐し、不在時には代行ができる 2. 看護部内の委員会活動を推進できる 3. 他のメンバーのロールモデルとして活動ができる	1. 看護師長を補佐し、不在時には代行ができる 2. 院内の委員会活動を推進できる 3. スタッフの専門職人としての自律を支援している
	社会性	1. 社会人としてのマナーを意識して行動できる 2. 看護部のユニフォーム着用のルールに基づいて身だしなみを整えることができる 3. 正しい言葉づかいと態度で接することができる 4. 与えられた課題を期日までに遂行できる	1. 社会人として自分の立場と役割を自覚し責任を果たすことができる 2. 同僚・上司との関係で自己の感情をコントロールできる	1. 就業規則・職場規律を守ることの必要性を後輩に指導でき、ロールモデルとなる 2. 社会人として一般常識を持ち、広い視野で物事を見ることができる 3. 職場の士気を上げるために行動できている	1. 職場以外の人間関係を通じて視野を広くして人間性を高めている	1. 院内内外にネットワークを持ち協力関係をつくっている

※リーダーの定義:チームナース制度の業務分担上のチームのリーダー